

報道関係者各位

【大阪・関西万博】
自然が生んだ“奇跡の色”が、アートを変える！
女子美術大学 × OCAD 大学(カナダ)
「サブミクロン天然顔料の革新的な世界」ワークショップを開催

○日時: 2025 年 5 月 2 日(金)～4 日(日) 10:30～13:30 (ワークショップ 1 回15分)

○会場: いのちの遊び場 クラゲ館



女子美術大学
JOSHIBI UNIVERSITY OF ART AND DESIGN

×



日本とカナダの芸術大学がタッグを組み、自然素材の新たな可能性を発信！

女子美術大学(東京)は、協定校であるカナダの OCAD 大学とともに大阪・関西万博にて特別ワークショップ「サブミクロン天然顔料の革新的な世界」を開催いたします。

このワークショップでは、カナダ・オンタリオ湖に由来する天然石から抽出された顔料を使用し、団扇への絵付けを体験。地球が創り出した“本物の色”に触れることで、参加者の感性と想像力を刺激します。天然素材を活用した持続可能なアートの可能性を体感できる貴重な機会です。

科学×アート×サステナビリティ

—地球の恵みから生まれた「色」で、未来を描く—

女子美術大学 染織文化資源研究所の橋本弘安名誉教授は、35 年以上にわたる研究の成果として、天然石をナノレベルに粉碎する高度な技術を確立。生活用品やインテリア、インクジェット印刷にまで応用可能な、実用性と美しさを兼ね備えた天然顔料を生み出しました。

さらに、誰でも自ら採集した石から顔料を作ることができる「天然顔料制作キット」も開発し、アートの楽しさと自然とのつながりを、より身近に体感できるようになりました。

この天然顔料は、化学顔料に代わる**環境に優しい選択肢**として、持続可能な社会の実現に貢献します。大阪・関西万博でのワークショップを通じて、SDGs の理念に基づいた“自然と共に生きるアート”を、世界中の人々へ発信してまいります。



女子美術大学(日本、東京都杉並区／学長:小倉文子)

1900 年に創立された、日本唯一の女性のための美術大学。芸術による女性の自立と社会的地位の向上を理念に、国内外で活躍する人材を育成しています。

OCAD 大学(カナダ、オンタリオ州トロント／学長:アナ・セラーノ)

1876 年設立。トロントに本拠を置く、カナダ最大級の芸術・デザイン大学。革新的な教育とグローバルなネットワークにより、創造性と実践力を兼ね備えた人材を輩出しています。

本件に関するお問い合わせ先
女子美術大学 総務企画部 広報グループ
prs@venus.joshibi.jp